

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 平成30年度

施策コード 221

施策 防犯力の向上

管理事業 安心安全事業

1 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 安心安全の都市づくり推進事業	危機管理室	安心安全の都市(まち)づくり協議会を中心に全体会や市民会議の開催により市及び市内の団体等と一体となった取組を進める。市が事務局を務め、2年に1度市民会議を開催する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 406	☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☒ 有効性 ☒ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 ※課題があるものは■	青少年室所管の「地域安全・青少年育成吹田市民大会」との統合を実施。今後は市民会議開催に向け、青少年室と共同で効果的な事業運営等検討する。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 公共施設等防犯カメラ設置事業	危機管理室	身近なところで犯罪が起こる中、安心できる防犯環境の整備を進めるため、警察や地域の協力のもと、公的責務として市全域に防犯カメラの設置を進める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 22,141	☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☒ 公平性 ☐ 持続可能性 ※課題があるものは■	現在小学校区に15台ずつ設置しているが、市の補助で地域が設置したカメラも含めて、警察と連携しながら防犯カメラの効果検証を行い、今後の方向性を検討していくこととする。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 吹田市防犯活動補助事業	危機管理室	犯罪のない住みよいまちづくりの実現を図るため各種防犯活動及び啓発活動を実施する吹田防犯協議会に対し、防犯活動事業補助金を交付する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 4,060	☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☒ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 ※課題があるものは■	吹田防犯協議会は、34の防犯支部と10の職域防犯協議会から構成され、市全域で防犯啓発キャンペーンや防犯講座等を中心となって実施する団体であり、市民の防犯意識の向上に大きく貢献していると考えられる。活動経費については、平成30年度の大幅な見直しにより削減させることができた。今後も効果的な事業の取組みが求められる。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 青パト燃料支援事業	危機管理室	地域で青色防犯パトロール活動を行う団体に対して、ガソリンやエンジンオイルなどの燃料代や任意保険料を補助対象として、補助金を交付する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 495	☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☒ 公平性 ☒ 持続可能性 ※課題があるものは■	青色防犯パトロール車による地域防犯パトロールを実施していない地域もあることから、市全域で公平に安全性を享受できていない状況のため、市直営の青色防犯パトロール車による補填が必要となる。また、地域の青色防犯パトロール活動導入促進のため実施した意向調査の結果、ランニングコストの負担を理由に導入に消極的な地域が多いことが判明したことから、補助金額を上げるなどの検討が必要。	拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 地域防犯推進事業	危機管理室	防犯活動推進員による防犯講座・地域防犯活動団体への活動支援や青色防犯パトロール員による青色防犯パトロール車での市内巡回を含む、地域防犯活動の推進・支援を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円) 12,121	☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☒ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 ※課題があるものは■	類似事業である防犯体制整備事業と統合し、事業効率の向上を図った。また、一人ひとりの防犯意識の向上を図るため、防犯講座の開催数を増や、各小学校PTAに安心安全マップ作成を促すなどの働きかけが必要。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥			
決算額(事業費)	評価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性
平成 30 年度 (千円)	☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 ※課題があるものは■		

上記以外の予算事業 ※ 施策番号900番、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などの評価対象外事業はこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課
安心安全ドライブレコーダー設置事業	危機管理室		
安心安全ドライブレコーダー普及促進事業	危機管理室		
防犯体制整備事業	危機管理室		